



こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース N0166号 2023年12月22日
170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
<http://www.cutokyo.jp> 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

15周年を1800人で迎えましょう 1月14日に15周年記念の集いを開催



12月3日 渋谷支部と渋谷宮益坂下 合同宣伝

「CU東京15周年式典と躍進のつどい」

日程 2024年1月14日(日) 12時開会—15時閉会
会場 けんせつプラザ東京
(東京土建本部5階大会議室)

第一部 記念式典 第二部 懇親会

(一面から)

渋谷が宮益坂で サンタ宣伝 街頭相談1人加入



師走に入って最初の日曜日、12/3の渋谷は大変な人混み。2時から宮益坂下交差点歩道で渋谷支部が最賃と組合加入の恒例サンタ宣伝を行い、本部スタッフと近隣の仲間も応援に駆け付けました。

暖かい日でティツシユ・チラシの受け取りもよく、最賃1500円の早期実現、一人でも入れるコミュニティユニオンの加入を宣伝カーで呼びかけました。テントを出した街角労働相談には、イベント警備会社に青森から来て働きだした男性が、現地集合7時、始業は8時、その間の1時間が労賃未払いと相談に訪れ、その場で組合加入しました。

《支部大会開かれる》

第14回定期大会 次大会までに 100人をめざす CU江戸川支部

11月8日(水)にグリーンパレス2階芙蓉の間にてCU江戸川第14回定期大会を開き、組織建設では、新3ヵ年計画で170人を目指すこと24年秋に15周年記念行事に取り組むことを賛成多数で採択しました。



来賓は、本部白滝書記長、地域労組こうとう新野委員長、江戸川区労連宇田川議長、日本共産党原純子都議会議員、日本共産党牧野区議会議員、組合員出席者17人、委員長委任31人の下で、議長に大高さんを選出して行いました。「いのちのことば社」争議解決と分会解散の報告がありました。

- | | |
|------|-------------|
| 委員長 | 高梨 俊一 |
| 副委員長 | 飛鳥 文代 |
| 書記長 | 新木 輝代 |
| 執行委員 | 小林 隆明 村越 拓也 |
| | 加藤 隆哉 三枝 繁一 |
| | 牧 里絵 影山 政行 |

《支部の取り組み》

CU文京支部 「晩秋の交流会」 東京大学本郷キャンパス巡り

12月2日(土)にCU文京支部で、「晩秋の交流会」文京周辺散策 vol.11 を行いました。

14時に東京大学正門前集合、東大本郷キャンパスの銀杏を見に行きました。銀杏はちょ



うど見ごろで、黄金色に色づいた銀杏はいつまでも見ていたいほど、本当に美しかったです。私達の他にも、外国の方を含むたくさんの方が銀杏を見に来ていました。

そして秋の風情たっぷりの三四郎池を通り、東京大学総合研究博物館を見学しました。博物館では「骨が語る人の『生と死』 日本列島一万年の記録より」が開かれていて、遺跡から発掘された様々な時代の人骨が展示。時代によって骨や埋葬が変化の様子を、骨に手を合わせながら学びました。動物や昆虫の骨も展示されています。

いろいろな人と歩くと、新たな発見があります。自分では気が付かないことを知り、自分では思いつかない感想を聞くことができます。また、昔からよく子どもを遊ばせに来ていたというSさんが、ここは昔こうだったとそれぞれの場所で解説してくださいました。昔の姿も知ることができて面白かったです。

見学の後は20名ほどが、徒歩組と電車組に分かれて区労協事務所へ。IさんやOさんが数日前から予行演習も含めて準備してくれた味染み染みのおでんやレタス巻き小籠包、絶品蒸し牡蛎と、日本酒や差し入れの珍しい焼酎、泡盛などを堪能しました。

じゃんけん大会では、Yちゃんが大活躍。「じゃんけんするよ～」の掛け声で盛り上がりました。（景品の大半はこれからの花粉症の季節に大活躍のティッシュ！）。今回来られなかった人は、ぜひ次回ご参加を！文京区内・近辺でおすすめの場所、ぜひとも散策の計画をお願いします。

CU品川支部

両国歴史散歩

「北斎の富嶽三十六景」観て、ちゃんこ鍋で交流、組合員も2人増えた

大会で約束した、両国歴史散歩を12月3日、日曜日好天に恵まれ20名が参加しました。当



日国技館では大学の相撲大会が行われ、両国駅にはラグビーのフォワードより体格の良い人が歩いていました。今年、関東大震災100年、また東京大空襲を忘れないためにも企画しました。

両国駅を10時に出て、紅葉が見事な旧安田庭園、東京都慰霊堂（関東大震災のご遺骨5万8千体、東京大空襲のご遺骨10万5千体納骨され、本所被服廠跡地に建設）、東京都復興記念館などを見て、モダンな建物のすみだ北斎美術館に入りました。

すみだの地で生まれ、およそ90年の生涯をすみだで過ごしながら描いた、すぐれた作品が収蔵されており、じっくり見る価値のある絵が展示されていました。北斎の作品は海を渡り、ゴッホやモネなどをはじめ多くの芸術家たちに影響を与えたと言われています。でも、北斎は生涯に93回引っ越しをしたと伝えられており、何か親近感を覚えます。

13時に店に着き、池野委員長の乾杯で『ちゃんこ定食』に挑戦し、途中、佐藤書記長からCU加盟の訴えがされ、自己紹介となりました。驚くことに、自己紹介の中で加入したいと2人が表明され、座が盛り上がりました。最後に、CU品川をもっと大きくしよう話しながら終了し、記念撮影をして解散しました。

（書記長 佐藤盛雄）

東京地評女性センター 第5回定期大会

11月23日（木・祝）にラパスホールにて、「大軍拡より、憲法が生きる社会へ！ジェンダー平等、ハラスメント根絶！仲間を増やし、要求

を実現しよう！」をスローガンに東京地評女性センター第5回定期大会をリアル・オンライン

把握、要求集約、宣伝、地域の行動など取り組みに参加します。



併用で開催しました。12単産5地域の39人の代議員、特別代議員1地域1人、常任・傍聴、来賓等を含め60人が参加しました。

討論は、12名の代議員から発言がありました。CU東京からは、寺川知子さんが代議員として参加して、女性会議の活動について、発言しました。議案、討論のまとめが満場一致採択され、新役員を選出しました。伊東弘子CU東京女性会議議長が、幹事として選出されました。

大会終了後は、大塚駅前で「ガザ地区へのジェノサイド許さず、即時停戦」を求める宣伝行動を実施しました。

○賃金暮らしアンケート
QRコードから、
スマホで回答できます。



○「変えるリーフ4弾」
CUの事例が載る予定
地域宣伝・全戸配布に取り組みます。

○「自治体キャラバン」1～2月
地元自治体の懇談に参加をお願いします。

○24春闘の主な行動日程

経団連包囲・丸の内デモ	1/12
東京春闘決起集会	1/31
	中野ゼロホール
三多摩春闘決起集会	2/14
	宮地楽器ホール
最賃ビッグアクション I	2/3
中央集会	3/7
	日比谷野音

24春闘の取り組み

12月3日～4日、湯河原において東京春闘共闘2024春闘討論集会が行われ、CU東京から、事務局の高木耕太さんが参加しました。

来春闘は物価高騰が高止まりのもとでの大幅なベースアップを求めてストライキを構えての



行動が各単産で組まれます。さらに引き続いて最低賃金と雇用守る闘いが連動していきます。集会では、東京大学大学院渡辺努教授の「賃金と物価の好循環は実現可能か」の講演がありました。CU東京では、2024春闘に、実態の

善良で気弱な家康像の反面で、悪辣・強欲な秀吉像だった大河。秀吉は鳥取城の兵糧攻め、世に言う「渴(かつ)え殺し」、備中高松城は水没させようとし、やがて朝鮮に攻め込んだ。■それから430年経った現代のガザ地区で、食料はおろか安心して飲める水が出ない状態。人命より領土と金の戦国時代が想起される。そのイスラエルを容認するアメリカ、それにへつらう日本。政府はそうであっても国民には戦争ストップの運動が広がっている。■金まみれ体質の自民党が改めて白日になった。記者の質問に「頭悪いね」と逆ギレ議員は、かつて国会質問で般若心経を唱えて鬻鬻買った。議会と国民軽視の姿も甚だしく、何のために政治を志したのか。キックバック・裏金は収入隠しの税逃れでもあるが、つまりはパー券買った企業への利権と贈収賄だろう。■維新が推進する大阪万博の工事も、要はカジノのためのインフラ整備だ。権力と金は癒着と腐敗につながり、国民を蔑ろにする。